

CompTIA Japan ITSC 2008 コンピテンス評価ガイド (1)

コンピテンス	4 - 優れている	3 - 良い	2 - 限定的	1 - 不十分
パフォーマンス	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非常に効果的に実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが適切な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが限定的な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非効果的な方法で実践されている
1. 信頼性の確立と維持	非常に信頼性がある	信頼性がある	信頼性が限定されている	信頼性に欠ける
受講者のインストラクターに対する信頼を確立し、それを維持する 好ましい態度で臨む 社会人として適切な行動をとる 指導内容に精通していることを示す 受講者からの信頼を維持する	身だしなみ、表情、言葉づかいが、受講者の集中を維持するのに役立っている 謙虚な言動でありながら、十分に受講者からの信頼を維持している 科目の内容と、その応用について、受講者の視点から非常によく説明されている 非常に視野が広く、柔軟性を持ち、受講者に対して大変親身である	身だしなみ、表情、言葉づかいが、インストラクターへの信頼を生み出している 適切な言動で、インストラクターへの信頼を生み出している 科目の内容についてよく説明し、受講者からの質問にも適切に回答している 講習を通して、信頼を維持するための言動が維持されている	身だしなみ、表情、言葉づかいなどに、やや難点がある 疑問が持たれる可能性のあるユーモア、適切といえない言動がたまにある 説明が曖昧だったり、躊躇したり、メモに集中していたりすることがある 非常に緊張していたり、躊躇したりしている	行動または外見が、受講者の学習の妨げとなっている 不快感を与えるコメントや受講者の視点の排除が顕著である 受講者に間違った情報を与えたり、混乱させたりしている 受講者が意見を否定されたか、拒絶されたと受け取りかねない対応をしている
2. 言語・非言語の効果的使用	非常に効果的に使用している	効果的に使用している	効果的に使用できていない	非効果的に使用している
言語・非言語を効果的に使用して、受講者の興味を引き付ける 音声の効果的に使用する アイ・コンタクトを効果的に使用する その他の非言語を効果的に使用する	言葉癖のない強弱のある話し方が、重要ポイントを効果的に印象付けている 受講者にあわせてアイ・コンタクトを調整し、受講者全体の安心感を生み出している 内容に関連したジェスチャー、動き、ツールが、受講者の集中力を維持している	話し方に変化のある分かりやすい話し言葉が、受講者の興味を引き付けている 受講者をよく見ており、豊富なアイ・コンタクトが親近感を生み出している ジェスチャー、動き、ツールが、スムーズかつ自然に使用されている	声の大きさ、言葉癖、話し方のスピードなどにやや難点がある 受講者をたまにしか見ていないか、アイ・コンタクトをあまりとらない 一箇所にいてほとんど動かないか、ジェスチャー、ツールをほとんど使用しない	声の大きさ、言葉癖、話し方のスピードなどが、受講者の学習の妨げとなっている 受講者をほとんど見ていないか、アイ・コンタクトをまったくとらない 学習の妨げになる過度な方法で、ジェスチャー、動き、ツールを使用している

CompTIA Japan ITSC 2008 コンピテンス評価ガイド (2)

コンピテンス	4 - 優れている	3 - 良い	2 - 限定的	1 - 不十分
パフォーマンス	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非常に効果的に実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが適切な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが限定的な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非効果的な方法で実践されている
3. メディアの活用	非常に効果的に使用している	効果的に使用している	効果的に使用できていない	非効果的に使用している
複数のメディアを、目的に応じて効果的に使い分ける	複数のメディア間の移行がスムーズに行われ、密度の濃い講習を実現している	複数のメディアを使用し、受講者の関心を引き付けている	メディアをほとんど使用しないか、ひとつのメディアだけを使用し続けている	長時間の板書など、不必要なメディアの使用で、受講者の学習時間を奪っている
メディアの種類と効果を使い分ける	重要ポイントの理解を助ける最適な選択で、メディアの使用が行われている	メディアが見やすく、聞きやすく、わかりやすく、適切に使用されている	メディアが見にくかったり、聞きにくかったり、調整が不十分なときがある	機材の使用に手間取るなど、明らかな準備不足が見られる
メディアを適切に利用する	機材の障害に備え、学習目的にあった代替のアクティビティが用意されていたことがうかがえる	機材の障害を簡単に処理するか、他のアクティビティへの切り替えができています	機材の障害時に動揺するなど、代替の準備ができていない様子がうかがえる	機材の障害の発生時に、講習を長時間中断するなど、不適切な対応をしている
4. 心理的環境の管理	非常によく管理している	適切に管理している	管理が雑である	管理できていない
受講者の心理的環境を向上させ、講習を円滑に進行する	質問への回答や参加型アクティビティに、多くの受講者が積極的に取り組んでいる	質問への回答や参加型アクティビティに、受講者が安心して取り組んでいる	受講者の安心感を高めたり、講習への貢献を促したりする言動がほとんどない	受講者が緊張していたり、下を向いていたり、不適切な学習環境が放置されている
コースの導入部で心理的環境を向上させる	進度の遅い受講者を速い受講者がサポートするなど、受講者が講習に貢献している	講習の進行に大きな影響がない範囲で、進度の遅い受講者にも対応できている	質問や参加型アクティビティが形式的に行われ、受講者の参加度にばらつきがある	質問や参加型アクティビティなどがまったくなく、受講者の参加を促していない
受講者の安心感を適切なレベルまで向上させる	受講者の進捗により、アクティビティを調整し、学習目標を時間内に達成している	受講者のニーズに対応しながら、アクティビティを調整し、講習時間を守っている	時間通りに講習を進行しているが、受講者のニーズにあわせた調整に難点がある	終了時間が著しく伸びる、トピックの途中で終了するなど、時間管理できていない
講習の時間を管理する	学習態度が悪化しそうな受講者に対して参加を促し、問題を未然に防いでいる	問題ある学習態度の受講者への注意が間接的だが、効果的に行われている	問題ある学習態度の受講者への注意が直接的で、受講者への配慮がない	問題ある学習態度の受講者に、対応する努力がされていない

CompTIA Japan ITSC 2008 コンピテンス評価ガイド (3)

コンピテンス	4 - 優れている	3 - 良い	2 - 限定的	1 - 不十分
パフォーマンス	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非常に効果的に実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが適切な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが限定的な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非効果的な方法で実践されている
5. メッセージの調整	非常に効果的に調整している	効果的に調整している	調整が雑である	調整できていない
受講者が理解しやすいように、メッセージの内容を調整する 内容を効果的に整理する 受講者の経験に結びつける 逸話、ストーリー、ユーモアを効果的に使用する	説明に一貫性があり、重要ポイントが効果的に伝えられている 受講者の理解度を見ながら、具体例を追加したり、表現方法を変えたりしている 逸話、ストーリー、ユーモアが、重要ポイントを印象付けるのに役立っている	整理された順序で説明がされ、話の転換が明確になっている 受講者の経験に結びつけた具体例が多く、受講者の理解を促す説明になっている 逸話、ストーリー、ユーモアが使われ、受講者の興味を引き付けている	重要ポイントや話の転換が不明確だったり、話の脱線が多かったりする 受講者の経験に結びつけた具体例が少なく、表面的な説明になっている 逸話、ストーリー、ユーモアが不適当か、学習内容と関係なく使用されている	話す内容が整理されておらず、受講者の理解に関心が払われていない 受講者の経験に結びつけた具体例がまったくなく、一方的な説明になっている 逸話、ストーリー、ユーモアがまったく使われていない
6. 質問の活用	非常に効果的に使用している	効果的に使用している	効果的に使用できていない	非効果的に使用している
質問の種類と方法を、目的に応じて使い分ける 質問の目的・種類・方法を使い分ける 適切に質問を投げかける 質問内容の繰り返し、言い替え、または再構成を行う アクティブ・リスニング技法を使用する	様々な目的・種類・方法の一連の質問が、重点ポイントの学習に役立っている 様々な質問により、消極的な受講者を含め、すべての受講者が講習に参加している 正しい回答に賞賛を与え、誤った回答には正しい回答を導く対応をしている 言い換えや、要点をまとめることで、受講者の発言を理解していることを伝えている	講習の進行にあわせて、様々な目的・種類・方法の質問を使用している 受講者の理解度にあわせて、難易度を調整し、受講者が答えられる質問をしている 受講者が質問を理解していない場合、質問を言い換えたり、繰り返したりしている うなずき、ジェスチャー、アイ・コンタクトを使いながら、受講者の発言を聞いている	質問の目的が不明確だったり、質問の種類・方法に偏りがあったりする 質問の難易度の調整が不十分で、指名された受講者が答えられないことがある 受講者が予想できる順番で指名したり、回答に十分な時間を与えなかったりする 受講者の発言を無表情で聞いていることが多いか、受講者の発言を奨励していない	質問をまったくしないか、受講者が内容を理解できない不明瞭な質問をしている 受講者を脅かしたり、押さえつけたり、攻撃したり、困惑させる質問をしている 受講者の回答を頭ごなしに否定するか、誤っている理由を延々と説明している 受講者の発言の途中で割り込むか、受講者の発言に感情的に対応している

CompTIA Japan ITSC 2008 コンピテンス評価ガイド (4)

コンピテンス	4 - 優れている	3 - 良い	2 - 限定的	1 - 不十分
パフォーマンス	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非常に効果的に実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが適切な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが限定的な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非効果的な方法で実践されている
7. ニーズへの対応	非常に効果的に対応している	効果的に対応している	効果的に対応できていない	非効果的に対応している
受講者からの言語・非言語のメッセージに対応する 受講者からの質問に的確に回答する 受講者が必要としている対応を特定する 迅速かつ時期を逸しない、適切な対応を行う	受講者の質問に対し、必要に応じて、受講者の思考を刺激するような対応をしている 必要に応じて受講者の理解度を測る質問をするなど、積極的に対応している 受講者への対応が、自信を維持させたり、興味と努力を刺激したりしている	受講者からの質問に的確に回答するか、いつ回答するかを明確に示している 受講者の理解度や満足度の低下を表すメッセージを的確に察知している 必要な補足説明や励ましを、時機を逸せず、迅速に行っている	あやふやで中途半端な回答か、要領を得ない回答で受講者を混乱させている 受講者の理解度や満足度の低下を表すメッセージを見逃すことがある 受講者への対応が時期を逸しているか、自信を失わせている	受講者の質問を拒絶するか、攻撃的な対応で、受講者を不快にさせている 受講者の様子をまったく観察していないか、受講者を無視している 受講者の理解不足を無視して、講習を進行している
8. 学習意欲の向上	非常に効果的に行っている	効果的に行っている	効果的に行っていない	非効果的に行っている
動機付けと積極性の強化で、受講者の学習意欲を高める 受講者の学習意欲の向上を計画する 受講者の動機を高めるアクティビティを行う 受講者に達成感を持たせる積極性の強化を行う	受講者の特徴にあわせた具体例を挙げながら、受講者の学習意欲を高めている 導入アクティビティにより、受講者が講習で達成する目標が明確になっている アクティビティによって体感した学習の成果を、受講者どうしで交流させている 学習の成果を明確に説明し、すべての受講者の学習意欲を向上させている	学習内容が、受講者にどのように役立つのか、受講者に身近な具体例を挙げている 学習目的に関連した導入アクティビティで、受講者に興味と好奇心を持たせている 学習の成果を体感できるアクティビティにより、受講者が満足感を感じている 受講者に対する賞賛や励ましが具体的に、受講者の自信につながっている	学習目的を説明しているが、受講者にどのように役立つのか明示していない 導入アクティビティがまったくないか、学習目的と関係のない内容になっている 学習の成果を体感できるアクティビティがほとんど行われていない 受講者に対する賞賛や励ましがあがるが、概して表面的なコメントにとどまっている	学習目的をまったく説明しないか、説明によって受講者の自信が失われている 導入アクティビティが学習目的に関係なく、かつ受講者の興味を失わせている 多くの受講者が、アクティビティのたびに自信をなくしている 受講者の自信が失われている状況を放置している

コンピテンス	4 - 優れている	3 - 良い	2 - 限定的	1 - 不十分
パフォーマンス	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非常に効果的に実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが適切な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが限定的な方法で実践されている	すべて、またはほとんどのパフォーマンスが非効果的な方法で実践されている
9. 教授法の適切な運用	非常に効果的に運用している	効果的に運用している	効果的に運用していない	非効果的に運用している
複数の教授法を、目的に応じて効果的に使い分ける	様々な教授法を組み合わせる指導しながら、重要ポイントを理解させている	受動的教授法、能動的教授法を組み合わせる指導している	能動的伝達方法が効果的なところで講義を行うなど、教授法の選択が適切でない	ひとつの教授法(ex.講義)だけを続けることで、明らかに受講者が飽きている
教授法の種類と効果を使い分ける	複数の教授法のスムーズな移行を行い、受講者を観察して指示を調整している	複数の教授法を途切れなく、スムーズに移行できている	とまどったり、躊躇したり、教授法の運用に慣れていないことがうかがえる	教授法の運用が雑で、受講者が混乱しているか、指示を理解できていない
適切な教授法を選択する				
各教授法に関連したグループ・ダイナミクスを管理する	グループ・アクティビティに、すべての受講者が積極的に参加するように調整している	グループ・アクティビティを行い、多くの受講者を活動に参加させている	グループ・アクティビティをまったく行っていないか、受講者の参加を促していない	グループ・アクティビティに参加しない、私語が多いといった状況を放置している
10. 達成度の評価	非常に効果的に評価している	効果的に評価している	効果的に評価できていない	非効果的に評価している
受講者の進捗や満足度を、適切に評価する	常にアクティビティの進捗に気を配り、すべての受講者の理解度を把握している	適切な機会に、アクティビティを観察し、ほとんどの受講者の進捗を把握している	まったく受講者を観察しないか、たまにしかアクティビティの進捗を把握していない	一部の受講者のアクティビティの進捗のみ把握するなど、把握が著しく偏っている
講習中の受講者の進捗を評価する				
受講者を観察する / 新しいトピックに進む前に、受講者の理解度を確認する / 受講者に知られないように評価する	新しいトピックに進む前に、受講者の理解度を把握し、必要な対応を行っている	新しいトピックに進む前に、受講者の理解度を把握している	新しいトピックに進む前に、受講者の理解度を把握していない	受講者が自信を無くすような方法で理解度を把握し、学習意欲を低下させている
(テストを適切に運用する / コース目的に対する達成度を評価する)	ディスカッション、ロールプレイの観察など受講者が気付かず、かつ学習の重点と結びついた方法で評価している	質問、練習問題など、受講者に目立たず、かつ具体的な方法で評価している	「わかりましたか？」と尋ねるなど、表面的かつ直接的な方法で評価している	講習中の態度を評価していることを強調し、受講者を萎縮させている